

入院診療計画書

傷病名: 狭心症 心筋梗塞  ( )  
 症状:  
 治療法: 経皮的冠動脈形成術










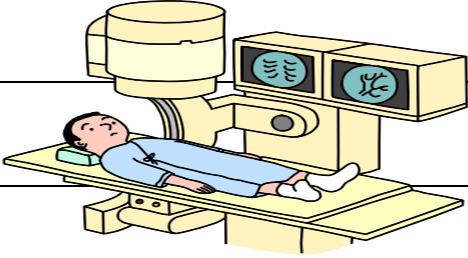
< 入院診療計画書・3日コース >

氏名

様

西・東病棟 階 A・B

号室

| 経過<br>日付       | 入院日(経皮的冠動脈形成術前日)<br>月 日 ( )   | 経皮的冠動脈形成術当日(治療前)<br>月 日 ( )  | 経皮的冠動脈形成術当日(治療後)<br>月 日 ( )   | 退院日<br>月 日 ( )  |
|----------------|---|--|---|---|
| 目標             | 治療の内容が理解でき、治療を受けることができる。  | 予定通りに治療が終了することができる。  |   | 退院指導の内容がわかる。  |
| 説明<br>指導<br>教育 | <ul style="list-style-type: none"> <li>医師より治療の説明を行います。</li> <li>看護師が入院生活および治療の説明を行います。</li> </ul> (説明後、承諾書を記入し、提出して下さい)<br>(医師・看護師の説明でわからないこと、心配なことがあれば何でもお話し下さい)<br>・御希望により、栄養指導・服薬指導が受けられます。    | <ul style="list-style-type: none"> <li>治療中ご家族の方は循環器7階病棟でお待ちください。</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>医師から治療結果について説明があります。</li> <li>治療した手首は、強く曲げたり、力を入れたり、こすったりしないで下さい。</li> <li>患者様が落ち着かれましたら、ご家族の方は帰宅可能となります。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>退院指導を行います。</li> <li>医師から検査の経過と今後の内服などについて説明があります。(治療直後に行うこともあります)</li> <li>退院後の生活で、不安な点があれば遠慮なくお聞きください。</li> </ul> |
| 治療<br>処置       | <ul style="list-style-type: none"> <li>身長・体重を測ります。</li> <li>体温・脈拍・血圧を測ります。</li> <li>足背の動脈と大腿の動脈の拍動を観察し印をつけます。</li> <li>手首の動脈(正中・橈骨)の拍動を観察し印をつけます。</li> <li>治療に必要な部位(橈骨または大腿)を必要時除毛します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>治療の前に排尿し、検査着に着替えます。</li> <li>1時間前に手首の表面を麻酔するためのテープを貼ります。</li> <li>治療前に点滴を行うことがあります。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>点滴を続けます。</li> <li>治療後、4回圧迫している空気を2mlずつ抜きます。</li> <li>4回目の空気を抜いた2時間後に手首に巻いてあるバンドを外します。</li> <li>治療後に採血と心電図を行います。</li> <li>点滴終了後、針は留置したままとします。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>カテーテルを入れた部位の消毒を行います。</li> <li>治療翌日に採血と心電図を行います。</li> <li>症状がなければ、留置針を抜去します。</li> </ul>                             |
| 検査             | <ul style="list-style-type: none"> <li>採血・胸部X線撮影・心電図の検査を行います。</li> <li>心臓超音波検査、四肢血圧脈波検査を行うこともあります。</li> </ul>   |  |   |   |
| 生活<br>行動       | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活に制限はありません。</li> </ul>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>車椅子かベッドで1階のカテーテル検査室へ行きます。</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>治療後はベッド上で安静にして下さい。</li> <li>治療後は、トイレまで歩くことができます。(足の付け根から行った場合は、6時間後になります)</li> <li>手首のバンドを外したら、自由に歩くことができます。</li> </ul>  |   |
| 清潔             | <ul style="list-style-type: none"> <li>毛を剃った後、入浴またはシャワー浴ができます。</li> </ul>   |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>傷の状態に異常がなければ入浴できます。</li> </ul>   |
| 食事             | <ul style="list-style-type: none"> <li>治療食となります。(カロリー・塩分制限)</li> <li>水分に制限はありません。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>午前治療は朝食が出ません。</li> <li>午後治療は昼食が出ません。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>治療後、吐き気がなければ飲水・食事をすることができます。</li> </ul>   |    |
| 内服薬            | <ul style="list-style-type: none"> <li>今まで飲んでいた薬を変更することがあります。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>治療前の朝から抗生剤を内服します。(3日間)</li> </ul>   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>退院時内服処方が必要に応じて出ることがあります。</li> </ul>  |
| 観察             |    |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>カテーテルを入れた所の出血の有無を確認します。</li> <li>止血用のバンドがきつすぎないか確認します。</li> <li>帰室後1時間毎に3回、体温・脈拍・血圧・橈骨動脈の拍動の観察を行います。</li> </ul>  |   |
| その他            | <ul style="list-style-type: none"> <li>治療の状況により、足の付け根の動脈からの治療になる可能性もあります。</li> </ul>  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>治療終了後、造影剤を早く排泄するために、水分(お茶・水)を多めにとりましょう。</li> </ul>   |   |
| 備考             | <ul style="list-style-type: none"> <li>特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無</li> </ul>   |  |   |   |

・在宅復帰支援計画 無 ・ 有( )

平成 年 月 日

岩手医科大学附属病院 循環器内科

・総合的な機能評価 無 ・ 有( )

主治医・担当医名:

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

担当以外の担当者:

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。

在宅復帰支援担当者:

注) 原本患者保管・自署以外のサインは印が必要です。

患者・家族署名